

第37回津地区合併協議会での議事

4月14日、津市役所大会議室で第37回合併協議会が開催されました。

報告事項は、現金保管金融機関の預金科目の変更と新市の町、字の名称が報告され、承認されました。

また、前回の協議会で示された新市の組織・機構の素案に対して、委員からさまざまな意見や要望が出されました。

さらに、新市の市章募集要項と市章決定までのスケジュールが報告されました。

議事の結果は次のとおりです。

◆報告事項◆

議 題	結 果
①現金保管金融機関の預金科目の変更について	①原案承認

議 題	結 果
②町、字の名称について	②原案承認



協議会の議事の様子

報告事項 現金保管金融機関の預金科目の変更

津地区合併協議会の現金保管金融機関の預金科目を、平成17年4月1日のペイオフ全面解禁に伴い、公金の安全性の確保のため、普通預金から、預金保険制度により全額保護対象になる決済用普通預金に変更します。

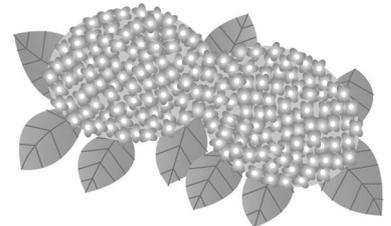
報告事項 町、字の名称

町、字の区域および名称の取り扱い、第11回の合併協議会で既に確認されており、名称については、地域住民の意向を尊重し、調整することとなっています。

その後、それぞれの市町村で調整を進めていましたが、新市の町、字

の名称がすべて決定しました。

新市の町名の考え方と例示、また、新市の町名一覧は次のとおりです。



新市の町名の考え方と例示

市町村名	町名の考え方	例	示
津市	従来のとおり	_____	
久居市	他市町村と重複する町名および旧久居町地域の町名については「津市久居〇〇」とし、他の町名については「津市〇〇」とします。	久居市東鷹跡町 久居市須ヶ瀬町	→ 津市久居東鷹跡町 → 津市須ヶ瀬町
河芸町	津市河芸町〇〇	安芸郡河芸町大字中別保	→ 津市河芸町中別保
芸濃町	津市芸濃町〇〇	安芸郡芸濃町椋本	→ 津市芸濃町椋本
美里村	津市美里町〇〇	安芸郡美里村大字五百野	→ 津市美里町五百野
安濃町	津市安濃町〇〇	安芸郡安濃町大字草生	→ 津市安濃町草生
香良洲町	津市香良洲町	一志郡香良洲町	→ 津市香良洲町
一志町	津市一志町〇〇	一志郡一志町大字井生	→ 津市一志町井生
白山町	津市白山町〇〇	一志郡白山町大字南家城	→ 津市白山町南家城
美杉村	津市美杉町〇〇	一志郡美杉村竹原	→ 津市美杉町竹原

※ ただし、新市では、「大字」の表記は削除します。

新 市 町 名 一 覧 表

津 市	住吉町	八幡町津	片田志袋町
江戸橋一丁目	高洲町	八幡町藤方	片田新町
江戸橋二丁目	大門	八幡町津興	片田田中町
江戸橋三丁目	中央	高野尾町	片田長谷町
大谷町	中河原	あのかつ台一丁目	片田長谷場町
上浜町一丁目	なぎさまち	あのかつ台二丁目	片田薬王寺町
上浜町二丁目	西古河町	あのかつ台三丁目	片田町
上浜町三丁目	西丸之内	あのかつ台四丁目	神戸
上浜町四丁目	博多町	あのかつ台五丁目	野田
上浜町五丁目	八町一丁目	大里川北町	半田
上浜町六丁目	八町二丁目	大里窪田町	緑が丘一丁目
広明町	八町三丁目	大里小野田町	緑が丘二丁目
栄町一丁目	東古河町	大里野田町	垂水
栄町二丁目	東町津	大里睦合町	藤方
栄町三丁目	東丸之内	大里山室町	南が丘一丁目
栄町四丁目	丸之内	一身田大古曾	南が丘二丁目
桜橋一丁目	丸之内養正町	一身田上津部田	南が丘三丁目
桜橋二丁目	港町	一身田町	南が丘四丁目
桜橋三丁目	美川町	一身田豊野	城山一丁目
島崎町	南河路	一身田中野	城山二丁目
鳥居町	南新町	一身田平野	城山三丁目
羽所町	南丸之内	夢が丘一丁目	高茶屋一丁目
相生町	万町津	夢が丘二丁目	高茶屋二丁目
愛宕町	阿漕町津興	白塚町	高茶屋三丁目
大園町	岩田	栗真小川町	高茶屋四丁目
押加部町	大倉	栗真中山町	高茶屋五丁目
乙部	上弁財町	栗真町屋町	高茶屋六丁目
海岸町	上弁財町津興	安東町	高茶屋七丁目
神納	幸町	一色町	高茶屋小森上野町
神納町	下弁財町津興	観音寺町	高茶屋小森町
川添町	修成町	北河路町	雲出伊倉津町
北町津	船頭町津	河辺町	雲出鋼管町
北丸之内	船頭町津興	渋見町	雲出島貫町
寿町	津興	長岡町	雲出長常町
桜田町	西阿漕町岩田	納所町	雲出本郷町
新立町津	野崎垣内岩田	産品	久居市
新東町塔世	藤枝町	小舟	久居東鷹跡町
新町一丁目	本町	殿村	久居西鷹跡町
新町二丁目	三重町津興	分部	久居万町
新町三丁目	南中央	片田井戸町	久居中町
末広町	柳山津興	片田久保町	久居幸町

久居旅籠町	河芸町久知野	安濃町中川	一志町田尻
久居寺町	河芸町中瀬	安濃町川西	一志町日置
久居北口町	河芸町北黒田	安濃町神田	一志町其倉
久居烏木町	河芸町南黒田	安濃町南神山	白山町
久居明神町	河芸町高佐	安濃町前野	白山町南家城
久居藤ヶ丘町	河芸町浜田	安濃町光明寺	白山町北家城
久居元町	河芸町赤部	安濃町今徳	白山町藤
久居小戸木町	河芸町三行	安濃町妙法寺	白山町二俣
久居野村町	河芸町千里ヶ丘	安濃町浄土寺	白山町真見
久居小野辺町	河芸町杜の街一丁目	安濃町連部	白山町城立
久居井戸山町	河芸町杜の街二丁目	安濃町安濃	白山町小杉
久居野口町	芸濃町	安濃町内多	白山町大原
久居相川町	芸濃町椋本	安濃町太田	白山町福田山
久居持川町	芸濃町楠原	安濃町清水	白山町川口
久居桜が丘町	芸濃町林	安濃町曾根	白山町二本木
久居新町	芸濃町中縄	安濃町野口	白山町岡
久居本町	芸濃町忍田	安濃町戸島	白山町三ヶ野
久居二ノ町	芸濃町小野平	安濃町大塚	白山町佐田
須ヶ瀬町	芸濃町多門	安濃町荒木	白山町中ノ村
川方町	芸濃町北神山	安濃町栗加	白山町南出
牧町	芸濃町萩野	安濃町田端上野	白山町上ノ村
新家町	芸濃町岡本	安濃町東観音寺	白山町垣内
木造町	芸濃町雲林院	香良洲町	白山町八対野
戸木町	芸濃町河内	香良洲町	白山町稲垣
久居射場町	美里村	一志町	白山町古市
庄田町	美里町五百野	一志町井生	白山町山田野
森町	美里町足坂	一志町大仰	白山町伊勢見
久居一色町	美里町三郷	一志町石橋	美杉村
中村町	美里町南長野	一志町井関	美杉町竹原
大鳥町	美里町北長野	一志町波瀬	美杉町八手俣
稲葉町	美里町平木	一志町八太	美杉町八知
久居緑が丘町一丁目	美里町桂畑	一志町片野	美杉町太郎生
久居緑が丘町二丁目	美里町家所	一志町小山	美杉町三多気
榑原町	美里町穴倉	一志町其村	美杉町杉平
河芸町	美里町高座原	一志町庄村	美杉町石名原
河芸町中別保	美里町日南田	一志町小戸木	美杉町川上
河芸町一色	美里町船山	一志町新沢田	美杉町奥津
河芸町影重	美里町草生	一志町平生	美杉町丹生俣
河芸町上野	安濃町	一志町虹が丘	美杉町上多気
河芸町東千里	安濃町草生	一志町みのりヶ丘	美杉町下多気
河芸町西千里	安濃町安部	一志町高野	美杉町下之川

～新「津市」の市章を募集します～

平成18年1月1日に誕生する新「津市」の市章を募集します。新「津市」にふさわしい市章のデザインをみなさんも考えてみませんか。

募集要項は下記のとおりです。
みなさんからのたくさんのご応募をお待ちしております。

新「津市」市章募集要項

1.趣旨

この要項は、津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村の10市町村が平成18年1月1日に合併して新「津市」が誕生することに伴い、新「津市」の将来像である「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」にふさわしい「市章」を制定することを目的とする。

2.募集する市章

- (1)市旗、市章（バッジ）などにも使用できるデザインであること。
- (2)用紙の地色を含め4色以内とする。
なお、グラデーション（色の濃淡を連続的に諧調で表現すること。）は不可とする。
- (3)自作の未発表作品であること。

3.募集方法と募集期間

- (1)募集方法は、一般公募とする。
- (2)募集期間は、平成17年6月1日（水）から平成17年7月15日（金）までとする。

4.応募方法など

- (1)応募資格は問わない。また、同一人の応募は、3点以内とする。
- (2)応募作品は、応募用紙、または、縦横15cmの枠を書いたA4版白色用紙を縦長で使用し、用紙1枚につき1作品とする。
- (3)応募にあたっては、「デザインの趣旨（100字以内）」を応募用紙表面に、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を応募用紙裏面に記載すること。
- (4)応募は、持参、または、郵送（当日消印有効）とする。
- (5)応募先は、津地区合併協議会事務局とする。

【応募先】

※応募用紙は、合併協議会事務局および構成市町村の庁舎・役場、支所、出張所などで配布しています。また、合併協議会のホームページ（<http://www.tsu-gappei.jp>）からもダウンロードできます。

〒514-8611

三重県津市西丸之内23番1号 津リージョンプラザ3階

津地区合併協議会事務局

☎059-229-3450

5.選定方法

応募された作品の中から優秀作品5点を選考し、構成市町村の住民アンケートを実施したうえで、津地区合併協議会において最優秀作品（市章採用作品）を決定する。

6.賞金

応募された作品の中から、次の賞を決定し、賞金を贈呈する。

なお、未成年が受賞した場合における賞金の受取については、保護者の同意を必要とする。

- (1)最優秀賞（市章採用作品）1点 賞金 20万円
- (2)優秀賞 4点 賞金 5万円
- (3)特別賞 数点 賞金 1万円

7.入賞発表

新聞、広報誌、ホームページなどで発表するとともに入賞者に通知する。

8.著作権など

応募作品ならびに採用作品に関する著作権については、次のとおりとする。

- (1)採用作品に関する一切の権利は、津地区合併協議会および新市に帰属する。
- (2)応募作品は返却しない。
- (3)採用作品の使用にあたっては、必要に応じ作品に若干の変更を加える場合、または、モノクロで利用する場合がある。

9.その他

その他新市の市章の選定に関し必要な事項については、津地区合併協議会において定める。

6月1日～7月15日・・・市章デザインの募集。

8月中・・・1次選考で30作品程度を選考。2次選考で1次選考で選考された30作品中、5作品の優秀作品を合併協議会委員で選考。

10月1日～31日・・・優秀作品の5作品について、構成市町村による住民アンケートを実施。

11月中・・・住民アンケート結果を参考に、市章採用作品となる最優秀作品を合併協議会で決定。

みなさんのアイデアをお待ちしています

新「津市」市章決定までのスケジュール（予定）

平成18年1月1日の新「津市」誕生に向けて

平成18年1月1日の新「津市」誕生に向けた構成市
町村長の声を前号から掲載していますが、今月号は安
濃町長と一志町長の声をお届けします。

安濃町長 海野 武司



平成12年に地方分権一括法が制定されて以来、今日まで、市町村合併についての検討が、全国各地で進められております。これまで営々として、築き上げてこられた市町村の合併だけに、各地でいろいろな課題が出され、その調整、解決に腐心されておられます。

私も、津地区合併協議会の場に身を置く一人として、全国の関係者の

方々のご苦勞が、身に染みて分ります。21世紀にふさわしい地方自治体のあり方、方向性を考え、それに向かって歩まなければならないことも、十分理解はいたしておりますが、いよいよの段階になってまいりますと、様々な思い、考え方が提案されてまいります。

それは、ごくごく当然の事であろうかと思えます。要は、いただいた課題について議論を重ね、合併に向けてどうまとめていくか、このことが大事であります。

平成15年1月に設立された津地区合併協議会も、既に37回開催され、住民の皆様、議会の皆様、市町村長の皆様をはじめ、関係者の方々のご理解とご協力、そしてご努力によりまして、明年1月1日に新しい市「津市」が誕生することになりました。

このことについて、本当に嬉しく思っておりますし、皆様方のご尽力に対しまして、心より感謝をいたしております。

これまで、新市まちづくり計画、26項目を柱とする合併協定書、各種事務事業の調整について協議をいたし、確認いたしてまいりました。

今後は新市における組織・機構、事務事業の細部調整など、直接市民生活に係わる事柄についての協議に移り、結論を得ていくこととなります。合併まで限られた時間ではありますが、新市誕生に向けて、引き続き力を注いでまいりたいと考えております。

これからも、市町村合併についてご理解をいただき、格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

一志町長 前山 禮三



「環境と共生し、心豊かで元気あふれる県都」と新生津市の未来像を設定し、多くの違いを乗り越えて、10市町村が一つの市として生まれ変わろうとしている。

710平方キロメートルという広大な面積の中に、人の営みとして無限の可能性を秘めている様に思うのである。安濃川と雲出川の2つの河は、その源流を圏域内に持ち、命の水をもたらし、乾ききった心を癒してく

れる森がある。そして中流部には、土に触れ、食物の命を育て、収穫の喜びを得る広大な農地が展開する。そして、今日に生きる若者達が学び、働き、活動の拠点となる市街地がある。そして、2つの河は母なる海に入る。豊かな海産物に恵まれ、プレジャーボートが走り、そして世界に飛躍する「なぎさまち」がある。

私達にとってこの恵まれた圏域は、如何様にもデッサン可能な理想郷とも言える。

しかし、昭和の合併から50年、10市町村がそれぞれにわが故郷と定め営々として築き上げてきた街は、それぞれに個性を持ち、また将来への夢や希望を持ち続けてきた“まち”からの惜別は苦しいものでもあった。

過般開かれたG7に於いて、他国からの日本の評価は厳しいものであった。財政再建である。

そのためには、よほどの思い切りとそれに対応する心構えが必要になることは必定であり、我々自治体にも直結する。国の三位一体改革、地方への財源移譲など十分な理解も得られないまま縮小された。

本年は地方交付税の削減はしないとの約束であるが、来年度以降は確実に厳しい国の方針が出るであろうことは大方の認識するところである。

我々の合併は、国家財政と一体のものであって、今後、益々地方への権限移譲が進む中、効率的な行財政運営、継続して自立できる地方自治体を構築することにある。そのために小異を捨て大同につきながら、可能な限り早期に一体感のある新市となって成長し、個性ある10市町村の光が輝いて、大きな1本の柱となって輝き続けていきたいと願うものである。



お便りのご紹介



市町村合併について、協議会事務局にたくさんのご意見・ご要望をいただきありがとうございます。

お便りの中から、要約整理してご紹介します。

- ・それぞれの市町村に文化会館などの施設がありますが、合併後は現在ある公共施設を十分に活用してほしい。
- ・組織をスリム化して効率的に見直すことには賛成ですが、防災面などのきめ細やかな住民サービスが低下してしまうのではないかと心配である。
- ・職員や議員に対する手当てなどの見直しを必ず行ってほしい。
- ・新しい施設や道路が必要ならば、合併してから住民の意向を十分聞いた上で作るべきだ。

※ 紙面の都合上、お寄せいただきましたお便りの一部しか掲載できませんが、ホームページでもご紹介していますのでご覧ください。

新「津市」観光情報

あなたも足を運んでみませんか



6月の新「津市」観光情報をお届けします。

【イベント】

市町村名	日程	内容
久居市	6月11日(土)	榑原温泉ほたるコンサート (温泉保養館「湯の瀬」多目的広場)

◆内容のお問い合わせ先

久居市観光協会 (☎255-3110【代表】) へ

～道の駅 美杉～

美杉村には、純和風木造建築の「道の駅 美杉」があります。美杉村の地元産の野菜や、特産品のこんにゃく、お茶、木工製品などを取り揃えており、美杉村方面の観光拠点としても多くの人に利用されています。

◆内容のお問い合わせ先
道の駅美杉 (所在地: 美杉村上多気276番地 ☎279-0399)



市町村合併について

ご意見・ご要望を

お寄せください

津地区合併協議会では、住民のみなさんから市町村合併に関する幅広いご意見やご要望をいただきながら、今後の協議に役立てたいと考えています。

すでに多くのご意見をお寄せいただいております。こうしたご意見は、事務局で取りまとめ、今後の紙面のできる限りご紹介していきます。

●性別 男 ・ 女 ●年齢 歳

●住所 津市 ・ 久居市 ・ 河芸町
芸濃町 ・ 美里村 ・ 安濃町
香良洲町 ・ 一志町 ・ 白山町
美杉村 ・ その他 ()

▼次のご意見を公表してもよろしいですか

はい ・ いいえ

1706

▼ご意見欄

(切り取り線)

のりしろ

のりしろ

ご協力ありがとうございました。

(7)

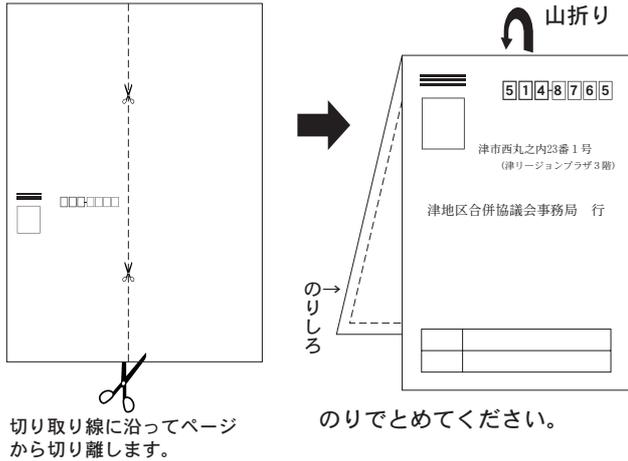
のりしろ

返信用封筒の作り方

市町村合併についてのご意見・ご要望を事務局までお送りください。

裏面のご意見欄と所定のアンケート項目にご記入の上、点線部分に沿って切り取ると返信用の封筒になります。

下図のように二つ折りにしてのり付けした上で、郵送してください。（切手は必要ありません）



切り取り線に沿ってページから切り離します。

のりでとめてください。

～みんなで考えよう！市町村合併～

(山折り)

料金受取人払

津中央局
承認

1228

差出有効期間
平成17年12月
末日まで有効

●切手不要

5 1 4 - 8 7 6 5

津市西丸之内23番1号
(津リージョンプラザ3階)

津地区合併協議会事務局 行



※差し支えなければ、ご記入ください。

ご住所	
お名前	

最近の動き

- 5月30日 第38回津地区合併協議会を開催
- 6月1日 新市の市章募集を開始
合併協議会だより第25号を発行

協議会の開催予定

●第39回津地区合併協議会

と き 6月29日(水)、午後1時30分～
と ころ 津市役所8階 大会議室

※変更する場合がありますので、傍聴を希望される方は事前に事務局へご確認ください。

構成市町村の人口 291,248人

津市	164,865人	安濃町	11,449人
久居市	42,274人	香良洲町	5,545人
河芸町	18,505人	一志町	15,291人
芸濃町	8,704人	白山町	13,437人
美里村	4,245人	美杉村	6,933人

平成17年4月1日現在の人口（外国人を含む。）。

新市まちづくり計画概要版

新「津市」のまちづくりの将来ビジョンを示す新市まちづくり計画の概要版を配布しています。

配布場所は、合併協議会事務局およびそれぞれの市町村の合併担当部課です。



概要版の冊子

編集/発行

津地区合併協議会事務局

(津リージョンプラザ3階)

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

☎059(229)3450/FAX059(229)3451

Eメール gappei@city.tsu.mie.jp

ホームページ <http://www.tsu-gappei.jp>